

消費生活センター相談室からのお知らせ

商品を購入した際のトラブル、消費生活全般に関する疑問や相談等に専門の相談員が対応します。

令和4年度の相談受付件数426件

令和4年度の相談件数は、前年度と比較して3件減少しました。

SNSやインターネット上で、通常価格より低価格で購入できるという広告を見て商品を購入したところ、実際は定期購入だったという相談や、SNS上の「簡単に儲かる」といった広告や、SNSなどで知り合った相手からの勧誘をきっかけに、投資や副業に関するソフトやマニュアルを買ったが実際は全く儲からず借金が残ったという相談など、前年度に引き続きオンラインでの購入などのトラブルの相談が多く寄せられました。

年代	令和4年度		令和3年度	
	件数	比率(%)	件数	比率(%)
20歳未満	13	3.1	15	3.5
20歳代	32	7.5	32	7.5
30歳代	35	8.2	44	10.3
40歳代	35	8.2	42	9.8
50歳代	69	16.2	53	12.3
60歳代	58	13.6	53	12.3
70歳以上	138	32.4	142	33.1
その他・不明	46	10.8	48	11.2
合計	426	100	429	100

年代	令和4年度		令和3年度	
	件数	比率(%)	件数	比率(%)
男性	186	43.7	205	47.8
女性	211	49.5	205	47.8
団体等	29	6.8	19	4.4
合計	426	100	429	100

「相談の内訳」

年齢別では、例年と同様に70歳以上の割合が高く、高齢者が悪質商法などのターゲットにされていることが伺えますが、前年と比較して50歳代60歳代からの相談が増えています。年齢、性別に関わらず消費者トラブルが発生しています。

「相談の多かった商品・サービス」

第1位 保健衛生品 51件 (前年度30件)

相談例

スマートフォンで動画を見ていたら、美白クリームの広告が流れた。「初回限定お試し価格」で安いと思って注文したが、商品が届いた翌月にも同じ商品が届き高額な請求をされて初めて定期購入になっているとわかった。解約したい。

第2位 商品一般 42件 (前年度32件)

相談例1

自分宛に注文した覚えのない荷物が宅配便で届いた。どうしたらよいか。

相談例2

スマートフォンに宅配業者を騙り「お客様が不在のため荷物を持ち帰りました。ご連絡ください」などの不審なメールが届いた。

第3位 教養・娯楽サービス 29件 (前年度43件)

相談例1

子どもがオンラインゲームで課金をし、カード会社から高額請求された。どうしたらよいか。

相談例2

SNSで知り合った相手から簡単に高収入を得られるようになるというビジネス講座を勧められて契約したが、実際の講座内容が契約前の説明と違っていて儲かるものではなかった。解約して返金してほしい。

ひとりで悩まず、まず相談！
専門の相談員がお話を伺います。
(秘密厳守・無料)



【相談日・相談時間】
平日 月～金曜日
午前9時30分～正午
午後1時～3時30分

☎(042)555-1111(内)641
FAX(042)555-5535

詳しい内容や、
わからないことが
ありましたら、
消費生活センター相談室まで
ご連絡ください。



羽村市緑ヶ丘5-1-30

羽村市消費生活センターだより NO.393
2023. 7. 1発行

はむ★らいふ



令和5年度 第1回消費生活講座終了しました

(株)ポールスタア・ソース工場見学
&ソース作り体験バスツアー

たくさんのご応募ありがとうございました！！
小学3年生以上から体験できるソース作りです。
ご興味のある方は、会社HPでご確認ください。

リメイククラブ Remake club

昨年度開催の「ゆかた de リメイク講座」と「おやじの料理」からサークルが誕生しました！
それぞれが消費生活センターを拠点に、思い思いの「生活者としてのより良い暮らし」を実践中です。



おやじの料理 DIY

世の中には
“ヘルシー”な食品があふれているのに…
あなたの
身近にもあるかもしれない
リスクの高い“大量摂取”
オーストラリアの俳優デモン・ガモーは
自らが被験者となり、無謀な実験に乗り出した！
“健康”と言いつつ
砂糖を大量に含む食品を60日間食べ続け、
体や心がどのように変化していくのかを
記録するという驚きの実験を描いた
エンターテインメントムービー！



いっしょにDVDを観ませんか
あなたの食事 大丈夫？！
「あまくない砂糖の話」

令和5年度 第2回 DVD学習会
日時：令和5年8月28日(月)
午後1時30分～3時
会場：羽村市消費生活センター2階
定員：先着15人
※直接会場にお越しください

- 場所：消費生活センター調理室(羽村市役所分庁舎2階)
- 参加できる人：市内の小学3年生～中学3年生まで
- 定員：16人 ※定員をこえた場合はちゅうせん
- 参加費：100円(保険料含む)
- 申し込み：7月14日(金)午後5時までに
メールか電話で申し込んでください。
・住所・名前・学年と学校名
・保護者の連絡先(メールアドレスと電話番号)
…をかいて下記へ。



メールはこちら

消費生活センター
✉s107000@city.hamura.tokyo.jp
電話(042)555-1111(内線640)

お問合せは消費生活センターへ ☎(042)555-1111内640

〒205-0003
東京都羽村市緑ヶ丘5-1-30
羽村市消費生活センター
運営委員会発行



だれかではないわたくしの、ぼくの、



知ってましたか？

「第3回全国市区・SDGs先進度調査*」で、羽村市は人口5万人10万人未満の市区の中で**8位**という好成績！

*日本経済新聞社が実施する調査で、全国815の市区（回答数：709市区）を対象にしたもの

すごいね！なにがそんなに
ひょうかされたのかな？



太陽光発電の電力でコミュニティバス「はむらん」を走らせていることや、スイミングセンターでの排熱利用などが高くひょうかされたようだ。

なんだかよくわかんないな。
そもそもエスディー
ってなに？



今さらだけどSDGs（エスディー）とは、

大きく
17の目標が
設定されて
います。

2015年に国連で採択された、簡単にいうと…

『世界中にある環境問題・差別・貧困・人権問題といった課題を、世界中のみんなで2030年までに解決していこう！』という計画・目標のことです。

(※) SDGs (Sustainable Development Goals: 持続可能な開発目標)



おすすめ
ウェブサイト
(日本ユニセフ協会)



おすすめ動画
(マラさん編)

そこで…
消費生活センター
運営委員8人も考えた

はむ★らいふ的 SDGs アクションガイド

前から
やってることや
これから
やってみたいことを
20字以内で！

洋服はフリマや
レンタルクローズ
で楽しむ♪



お風呂の節水！
1日、2日
おきに、入浴！



羽村の産直で
野菜や花や苗を
購入していく！



勇気を出して
「いりません」
って言います！



本当に必要？
買う前にこどもと
一緒に考える。



フードロス対策は
生ゴミ堆肥化で
野菜作り。



食材は見切り品
コーナーから
レスキュー！



こどもと協働。
小さな声にも
耳を傾ける。



※右の番号つきアイコンは、それぞれのアクションがSDGsの17目標のうち、どれに該当するかを示しています。

身近にあった！ SDGsの最先端

石坂産業(株) 訪問記

今年3月、
埼玉県三芳町の企業を
消費生活センターの運営委員
一同で訪問してきました。
特に心に残ったことを
お伝えします。



01 事業

再生可能エネルギー100%の全天候型プラント、災害発生時に地域の電源になるよう蓄電施設まで充実。

運び込まれる、家やビルを壊したあとの建設系の産業廃棄物の減量化リサイクル化率はなんと**98%**！最終処分場に引き取ってもらう量をできるだけ少なくする工夫と努力はすごい。私たちも物を手に入れる段階で「**ずてる責任**」まで考えねば。



02 環境と待遇

プラントで発生する振動までエネルギー化を検討しており、防音壁には周辺で元々生きていた草花を植えて。環境や地域への配慮が徹底してるなあ。また、関連会社や自社スタッフの幸福度UPへの取り組みが素晴らしい。大事にされているスタッフからは“自然と美しく生きる”という会社の理念を一人ひとりが体現するパワーが伝わってきた。こんな職場だったら働きがいがあるよね！

03 三富今昔村（さんとめこんじゃくむら）

不法投棄が繰り返されていた“ごみの里山”をスタッフや近隣住民で美しい体験フィールドに生き返らせた。その、環境について楽しみながら学べる“三富今昔村”は、一日いても飽きない。何回でも行きたくなる。**NIMBY**^{*1}から**PIMBY**^{*2}へ。わたしたちの身近にもあるといいなあ～。

^{*1} NIMBY: Not In My Back Yard「わたしの裏庭ではノー」

^{*2} PIMBY: Please In My Back Yard「どうか我が家の裏庭へ」



あなたが考える

『はむ★らいふ的 SDGs アクション』大募集！

読者の皆さんも、自分がやっている、またはこれからやってみたいことを20字以内に短くまとめて『はむ★らいふ的 SDGs アクション』として、この紙面で共有しませんか。応募された中から、センター運営委員会で選んだものを『はむ★らいふ 395号（新春号）』に掲載し（お名前はイニシャルかペンネームで掲載）、そこから抽選で10名に500円分のクオカードを贈呈します。新春の紙面をカラフルに彩る、羽村市民ならではのアクションをお待ちしています！

★条件：文字数は20字以内。SDGs 17目標のうちどれに当てはまるかも

調べてみてください（正答を追求しなくても、自分なりの判断で◎です）。

★〆切：2023年9月1日（金）午後5時

アクション、17目標のうち当てはまるものの番号、ご住所、氏名、年代、連絡先を明記の上、メールまたは郵送（センターに直接提出もOK）してください。

★送り先：✉ s107000@city.hamura.tokyo.jp

郵送：〒205-0003 羽村市緑ヶ丘5-1-30 羽村市消費生活センター運営委員会

夏休みに
親子で考える
のもイイね♪



メールはこちら